

法令教育でレベルアップ

グリーン経営認証リーダー研修会

エコモ財団

エコモ財団は11日、グリーン経営認証リーダー研修会を開催。既に認証を取得している事業者への情報提供サービスと現場リーダーのレベルアップを目的に、地球温暖化対策や環境に関わる法規制などについて講義を行った。

交通環境対策部長の加藤信次氏は、認証制度の取得状況や実施効果、財団の交通環境対策の現状を説明した。

交通対策部でグリーン経営審査グループリーダーを務める谷口安男担当課長は、地球温暖化と防止対策をテーマに講演。「業務

改善は日頃から改善すべきネタを探すことが大切」と話し、財団が発行するマニュアルやニュース、各団体・企業のホームページを使った幅広い情報の見つけ方を紹介した。

このほか「環境法令の基礎」「自動車リサイクル法」「NOx・PM法」、各自治体における「自動車規制条例」など、個別規制のポイントや社内教育の

必要性と伝えるべき内容について解説。「法令教育は環境保全の大

事な取り組み。企業の社会責任として法令を順守する社内意識の確立が大切」と述べた。ティーエルトランスポートの運行管理者・小幡信之氏と、東京ユニオン物流安全環境衛生課の岡本秀郎課長代理が自社のグリーン経営実践事例を発表した。

(半田桃子)